



2025年12月第1四半期

Q & A集

株式会社IBJ
(東証プライム 6071)

Q

1 Qの営業利益における増加要因について

A

結婚相談所事業の新規入会者数及び課金会員数増加と、成婚者増加にともなうライフデザイン事業の利用者増加によって収益性が向上。さらに、マーケティングの適正化による広告宣伝費減(YoY△1.2億)、投資有価証券の売却によるスポット収益(営業利益+2千万)によって営業利益が増加いたしました。

Q

1 Qの営業利益率は今後もこの水準を維持するのか

A

マーケティングの適正化などにより、昨年度よりは営業利益率が向上する見通しです。翌期の成長に向け一部事業ではコストをかけることで一時的に利益率が低下する可能性はありますが、全社的には引き続き、改善を進めて参ります。

Q

売上原価の増加について要因は？

A

投資有価証券の売却・時価評価に伴い、取得簿価等が原価として計上された為です。

Q 加盟店事業について今後の成長をイメージを教えてください。

A IBJにて開業した加盟店に対するサポートの充実化を図ることで、会員獲得早期化を実現し、事業継続率を高めることで、中長期的な収益性の向上を目指してまいります。

Q 開業件数が減少している要因は？

A 価格見直し前の駆け込み需要で12月に契約が集中、それらの反動を受け、開業件数が減少、期末に向け組織体制とマーケティングの見直し、新規の商材開発を継続的に行うことで件数増加を図ってまいります。

Q 個人投資家向けの説明会について開催予定はありますか？

A 現在、2Q決算後の開催に向けて準備を進めております。詳細については、改めてお知らせいたします。

ご質問・お問い合わせ

IR専用LINE公式アカウントにて
IR情報の配信・Q&Aを行っております



友だち追加はこちらから